

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		職員の働きぶりが、一部の職員のみ生き生きしているのご家族様からの指摘を受けました。	全ての職員が生き生きとして働いている職場にする。	職員同士、悩みや課題を共有、協力し合い一人で抱え込む事のない様に生き生きと働く。利用者様の尊厳やお客様、ご家族様に対する挨拶、言葉づかいに注意し生き生きと働く。	12ヶ月
2		献立表をスタッフが一週間づつ交代で作っているが一週間にすると同じ献立が近くに出てしまう時があるので検討する。また献立表を作るのが、職員の重荷になっている。	季節ごとに一ヶ月の献立をたてる。	一週間の献立を持ち寄りバランスを考えて一ヶ月の献立を作り上げる。季節の野菜、魚を取り入れたり、行事などを考えた献立にする。	12ヶ月
3		利用者様が戸外の行きたいところへはときどき出かけているとのアンケート結果が多かった。	時々のお出ををよく出かけていると思える個別ケアに努める。	習慣づけた近くの散歩を試みる 近くへの買い物積極的に出かける。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。